

(例)

別紙 1

○年度 ○○自主防災会 避難訓練に係る年間スケジュール

時期	項目	内容
町内会総会 (4/28)	計画・予算案の承認	総会において訓練計画・予算案を提案
役員会 (7/6)	訓練概要	当日の訓練内容、想定災害、訓練実施場所（避難場所）、訓練対象者、参加依頼等関係機関を決定
役員会 (8/4)	訓練内容	当日の訓練スケジュール、役割分担、準備物を決定
役員会 (9/9)	訓練詳細	関係機関と調整した後の訓練詳細、シナリオを決定
町内回覧 (10/1)	町内周知 補助金申請	町内回覧で訓練を周知 市に補助金を申請（10月初旬に申請予定）
訓練 (11/10)	訓練・振り返り	避難訓練
町内回覧 (12/1)	訓練報告 実績報告提出	町内回覧などで訓練終了を報告 市に実績報告を提出（11月下旬に提出予定）
3月役員会	決算報告・次年度準備	次年度総会に提出する決算報告と次年度訓練計画・予算（案）を作成

(例)

○年○月○日

○年度 ○○自主防災会 避難訓練概要

1 目的

災害時に逃げ遅れによる地域住民の犠牲を出さないために、避難所へ避難することにより、住民一人ひとりの避難行動と非常持出品の確認を行う。

2 想定災害

大雨による洪水害、土砂災害

3 日時

○年○月○日 (○) 10:00～11:30

4 場所

○○町公民館

5 訓練対象者

○○町内会住民

6 訓練内容

- (1) 避難訓練
- (2) 防災資機材操作訓練（発電機の試運転）
- (3) 非常持出品の確認
- (4) 給食給水訓練（アルファ化米試食）

7 連携する機関

三原市（危機管理課）

(例)

別紙 3

〇年〇月〇日

〇年度 〇〇自主防災会 避難訓練スケジュール及び役割分担

1 訓練日時

〇年〇月〇日 (〇) 10:00～11:30

2 場所

〇〇町公民館

3 スケジュール及び役割分担

時間	役割	内容
9:00	本部役員 各班役員	○役員集合。会場準備・受付準備 ○給食給水準備（アルファ化米、フリーズドライ味噌汁、お茶準備、湯沸かし）
9:50	避難誘導班 情報連絡班	○避難誘導箇所配置完了 ○呼びかけ箇所配置完了
10:00	全員	○町内放送により避難開始 ○避難誘導班は避難者の避難誘導 ○情報連絡班は一人住まい高齢者宅等へ避難の呼びかけ、危険箇所の確認を行いながら避難所へ移動
10:05	避難誘導班 情報連絡班	○参加者到着とともに受付開始（受付は避難誘導班で実施） ○情報連絡班は地区（組）ごとの避難者数を集計 ○避難誘導班は危険箇所の状況（想定）を本部へ連絡
10:30	会長	○あいさつ
10:35	防犯防災 部長	○防災資機材操作訓練 ・発電機の試運転、その他防災資機材の説明
10:45	地域防災 リーダー	○非常持出品の確認、紹介 ○各自で非常持出品の確認
11:00	給食給水班	○給食給水訓練 ・ご飯、味噌汁、お茶配布。全員で試食 ※食事、アンケート終了後流れ解散
11:30	役員	片付け開始
12:00	役員	振り返り

4 役割

- ①本部：全体総括、避難者把握、避難所運営（会長、副会長、防犯防災部）
- ②避難誘導班：避難者の誘導、避難者受付（総務部、環境部、女性部）
- ③情報連絡班：高齢者等への避難の声かけ、危険箇所の把握（各地区組長）
- ④給食給水班：試食の準備（児童部、会計、監査）
- ⑤地域防災リーダー：本部運営補佐、非常持出品の確認、紹介（1名）

○年度 ○○自主防災会 避難訓練準備物

	物品名	個数	備考
●防災会本部			
	本部用テント	1	
	机	4	
	イス	7	
	筆記用具	適宜	
	ホワイトボード	1	情報整理用
	本部役員用ビブス	5	
	防災会本部表示	1	A 4 ラミネート
	小型トランシーバー	1	
●避難所受付			
	机	2	
	イス	4	
	筆記用具	適宜	
	受付名簿	適宜	
	受付表示	2	1～3地区、4～7地区
	マスク・手指消毒	各 1	
●避難誘導班			
	振り棒	6	
	ヘルメット	6	
	避難誘導班ビブス	6	
	小型トランシーバー	6	
	ハンドスピーカー	6	
●情報連絡班			
	情報連絡班ビブス	7	
	小型トランシーバー	1	
	カメラ	1	
●給食給水班			
	アルファ化米	5 0	市から供与予定
	フリーズドライ味噌汁	5 0	要購入
	味噌汁用プラ碗	5 0	要購入
	割り箸	5 0	

	鍋・おたま・コンロ	適宜	公民館のものを使用
●その他			
	発電機	1	防災資機材操作訓練用
	レスキューセット	1	〃
	簡易ベッド	1	〃
	簡易トイレ	1	〃
	ランタン	1	〃
	給水タンク	1	〃
	アンケート用紙	50	
	アンケート回収箱	1	
	マイク・スピーカー	1	
	ゴミ袋	適宜	

(例)

別紙 4

○年○月○日

○年度 ○○自主防災会 避難訓練シナリオ

1 訓練日時 ○年○月○日 (○) 10:00～11:30

2 スケジュール、役割分担及びシナリオ

時間	役割	内容	シナリオ (●:セリフ ◎:行動開始のタイミング ○:その他)
8:50	防犯防災部長	○町内放送で避難訓練の事前告知	●防犯防災部長 ○○自主防災会からお知らせします。 本日、午前 10 時から、○○自主防災会による避難訓練を行います。午前 10 時に、三原市から○○町を対象に、大雨による【警戒レベル3】高齢者等避難が発令された想定で訓練放送を行いますので、避難訓練を開始してください。 なお、○○町公民館を避難所として開設します。 避難の際には、非常持出品も持って避難しましょう。
9:00	本部役員 各班役員	○役員集合。会場準備 ○受付準備 ○給食給水準備 (アルファ化米、味噌汁、お茶準備、湯沸かし)	○本部テント・机・イス・ホワイボード設置 ○避難所受付設置 ○アンケート用紙準備 (受付時に渡す) ◎給食給水班はアルファ化米、味噌汁用の湯を沸かす
9:40	避難誘導班 情報連絡班		◎避難誘導班はヘルメット、振り棒、ハンドスピーカー、トランシーバーを持ち、誘導箇所への移動開始 ◎情報連絡班は各地区の声かけ対象者を確認し、各地区へ配置
9:50	避難誘導班 情報連絡班	○避難誘導箇所配置完了 ○声かけ箇所配置完了 ○避難所受付配置完了	
10:00	防犯防災部長	○町内放送により避難開始 ～参加者避難～	●防犯防災部長 ○○自主防災会から、訓練放送を行います。 これは訓練です。

	避難誘導班	○避難誘導班は避難者の避難誘導 ○情報連絡班は一人住まい高齢者宅等へ避難の声かけ、危険箇所の確認を行いながら避難所へ移動	昨日から続く大雨の影響により〇〇川の水位が避難判断水位を超えたこと、及び土砂災害の危険が高まったことから、先ほど三原市から〇〇町に対し、【警戒レベル3】高齢者等避難が発令されました。 これを受けて自主防災会が、〇〇町公民館を避難所として開設します。 避難に時間がかかる高齢者や小さなお子さん、そのほかの住民の皆さんも周囲の皆さんは、命を守るために避難してください。そのほかの住民の皆さんも周囲の状況に応じて、自主的に避難してください。
10:05	避難誘導班 情報連絡班 本部	○参加者到着とともに受付開始（受付は避難誘導班で実施） ・受付名簿に記入 ○情報連絡班は地区ごとの避難者数を集計	市が開設する避難所では、避難者に避難者カードを記入していただき、お手持ちのスマートフォンで入力していただきます。訓練で使用する場合は、市ホームページからダウンロードしてお試しください。
以下司会（総務部長）の進行により開会			
10:30	会長	○開会あいさつ	●司会 皆さん集まられたので、会長から挨拶を行います。 ●会長 おはようございます。今日は早い時間から、〇〇自主防災会の避難訓練に参加していただき、ありがとうございます。 最近、災害のニュースを耳にすることが多くなりました。我々の地域でも、災害に対する備えがますます重要になっています。今日の訓練は、もしもの時にどのように行動すべきかを学ぶ大切な機会です。皆さんと一緒にしっかりと取り組んでいきましょう。 日頃からの備えやご近所同士の連携も不可欠です。今日の訓練を通して、地域全体で助け合えるような強い絆を築いていければと思います。 それでは、どうぞよろしくお願ひいたします。

10:35	防犯防災部長	○防災資機材操作訓練 ・発電機の試運転 ・その他防災資機材のお披露目、説明	●司会 それではここからは〇〇自主防災会が整備している資機材の使い方について、〇〇防犯防災部長に実演してもらいます。 ◎防犯防災部長 ・発電機の実演、レスキューセット・簡易ベッド・簡易トイレ・ランタン・給水タンクの紹介（これだけ備えているので安心してください。困ったときは活用してくださいという趣旨で説明） ●司会 それではここからは非常持出品について皆さんで確認しましょう。防災リーダーの〇〇さんお願いします。 ◎防災リーダー （非常持出品についてこういうものがあるという紹介と個人や家庭の状況に合わせて準備することが大切という趣旨で説明）
10:45	地域防災リーダー	○非常持出品の確認 ・地域防災リーダーによる非常持出品の確認、紹介	●司会 それではここからは給食給水班の皆さんで準備していただきました食事を皆さんで試食していただきます。 ご飯はアルファ化米で〇〇ご飯、アレルギー対応食となっており、お湯を入れて15分、水を入れて1時間で食べられます。味噌汁はフリーズドライ食品です。アレルギー物質は〇〇が入っていますので、ご注意ください。 また、食事中に受付でお配りしましたアンケートに記入いただき、受付のアンケート回収箱へ入れてください。 解散はこのまま流れ解散となります。皆さん本日はありがとうございます。ありがとうございました。気をつけてお帰りください。
11:00	給食給水班	○給食給水訓練 ・アルファ化米、フリーズドライ味噌汁、お茶配布 ・避難者全員で試食	
11:30	役員	片付け開始	○食事の様子を見ながら役員で片付け開始
12:00	役員	振り返り	○各班ごとに訓練の振り返り ・良かった点、次回に改善したい点等の洗い出し
12:30	解散		

〇〇自主防災会 避難訓練

日時：〇年〇月〇日（〇）10時から11時30分まで

※雨天決行ですが、大雨による避難情報が発令されたとき等は、順延する場合があります。

場所：〇〇町公民館（避難場所）



避難訓練の流れ

時刻	内 容
10:00 避難訓練	【警戒レベル3】高齢者等避難が当日10時に市から発令されたと仮定して、それぞれの自宅から〇〇町公民館に徒歩で向かってください。 ※ 町内放送で開始します。各自で非常持出品を持ち出してください。
10:30 資機材 操作訓練	〇〇自主防災会が整備している資機材の実演、説明を行います。
10:45 非常持出 品の確認	どういったものを準備しておけばいいか、実物を例に説明をします。皆さんが用意しているものも一緒に確認してみましょう。
11:00 実食	アルファ化米、味噌汁を準備しています。みんなで試食しましょう。
11:30 解散	アンケートに記入いただいた後は流れ解散です。

・靴を入れる袋・スリッパはご持参ください!!
・よいリアルに体感するため、非常持出品を持って出てみましょう!!



(例)

別紙 5

〇〇自主防災会 避難訓練振り返り

- 1 日時
〇年〇月〇日 (〇) 10:00～11:30
- 2 場所
〇〇町公民館
- 3 振り返り内容

本部	避難誘導班
【良かった点】	【良かった点】
【改善点】	【改善点】
情報連絡班	給食給水班
【良かった点】	【良かった点】
【改善点】	【改善点】
その他	

(例)

参加者アンケート

本日は、避難訓練に参加していただき、ありがとうございました。
今後の訓練の参考とするため、アンケートにご協力をお願いします。

※お帰りの際、記入した本紙を受付回収箱へ入れてください。

Q1 今回の避難訓練に対する満足度を教えてください。
(いずれかに○をつけてください。)

満足した どちらでもない 満足できなかった

Q2 今回の訓練でよかったものに○をつけてください。
(いくつでもかまいません。)

①避難訓練

②資機材操作訓練・紹介

③非常持出品紹介・確認

④給食給水訓練（試食）

Q3 今回の訓練で、良かった点、参考になった内容は何ですか。

[

]

Q4 今後、訓練に取り入れてほしい内容があれば教えてください。
例：段ボールベッド組立訓練、消火器訓練、AED 救急救命講習など

[

]

Q5 その他、気づきや意見等がありましたら、記入してください。

[

]

避難訓練を実施しました！

○月○日（○）に避難訓練をしました。参加していただいた皆さん、準備等していただいた役員の皆さん、ありがとうございました。

いざというときに避難することができるよう、日頃から訓練は必要です。今回参加できなかった方も、次回は参加してみましよう。

今回の訓練内容は、次のとおりでした。

想定災害	大雨による洪水害、土砂災害
避難場所	〇〇町公民館
参加者数	約 50 人
訓練内容	・避難訓練 ・防災資機材操作訓練（発電機の試運転、資機材の確認） ・非常持出品の確認 ・給食給水訓練（アルファ化米、味噌汁試食）

●写真

●アンケート結果

津波避難訓練 モデル訓練

1 訓練概要

時刻	内 容
10:00 避難訓練	津波警報が当日 10 時に発表されたと仮定して、それぞれの自宅から〇〇小学校体育館に徒歩で向かってください。 ※各自で自宅から〇〇小学校の体育館までの <u>時間を計測</u> してください。
10:30 時間確認	〇〇小学校の体育館に到着後、各自で計測した時間を確認します。
10:35 防災アドバイス	地震発生時の避難行動や家具類の転倒防止対策、家庭における備蓄対応などについて説明します。
10:50 実践	ワンタッチテントと段ボールベットの組立訓練を参加者で実施します。
11:10 振り返り	訓練参加者で今回の訓練について振り返り、意見交換を行います。
11:30	片付け・解散

2 訓練時間割

時間	役割	内容
9:00	役員	○関係者集合。会場準備
10:00	役員	○町内放送により避難開始 ～参加者避難～
10:05	役員	○参加者到着とともに受付開始 ・受付票を渡して避難時間等を記入 ・地震の備え、感震ブレーカーのチラシを参加者に配布
10:30	講師 (地域 防災リ ーダー 等)	○参加者の計測時間の確認 ・会長あいさつ ・家から避難所までの移動時間を確認してもらう
10:35		○「地震の備え」のチラシによる説明 ・地震発生時のシェイクアウト ・転倒防止対策 ・家庭内の備蓄
10:50		○ワンタッチテント、段ボールベットの組み立て訓練 ・グループごとに分かれてそれぞれを組み立て ※1グループ：10～15人
11:10		○訓練振り返り ・グループごとに訓練の振り返り、発表
11:30	役員	○解散 ・ワンタッチテント、段ボールベット片付けの手伝い